<様式2>

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	労働雇用政策課

重点戦略	Ⅲ 地域を支える産業の振興
戦略プログラム	働く人応援プログラム
施策名	【重点】若者の県内定着を進める就職支援

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	県内大学新卒者の県内就職率	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	43.8	44.7	45.6	46.6
現況値	42.9%	実績値	40.1			
目標値	46.6%	達成率（%）	91.6			
備考		達成度	3			

3 関連する事業名

・おかやま若者就職支援センター運営事業
・ニート脱出応援事業
・晴れの国おかやまIJUターン就職応援事業
・おかやまインターンシップ魅力発信強化事業
・おかやま就活サポート事業
・若者と企業リーダーとの交流事業

4 施策達成レベル

3.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

・おかやま若者就職支援センターにおいて、カウンセリングや面接指導等により若者の就職支援を行った。
・地域若者サポートステーションにおいて就業体験や訪問相談等を行い、若年無業者の職業的自立を支援した。
・県内経済団体等に対し、正規雇用の促進や人材育成など、若年者雇用に関する働きかけを行った。
・大学や労働局等と連携し、合同企業説明会（3月）や合同就職面接会（7月、11月、3月）を開催した。
・インターンシップ実施企業と学生のマッチングイベント、Webカメラによる職場見学ツアー等を開催した。
・県内企業の若手社員を「おかやま就職サポーター」として登録し、県内就職の魅力を発信した。
・大学生等の若者と経営者等の企業リーダーが就職や働き方等について議論し、相互理解を深める場を設けた。

6 今後の施策推進に向けての課題

・おかやま若者就職支援センターや地域若者サポートステーションにおいて実施している求職者に寄り添った就職支援について、より多くの人に認知してもらうよう取り組む必要がある。
・若者の正規雇用や長期定着のため、県内経済団体等に対して働きかけを続けていく必要がある。
・大学生に県内企業の魅力を伝えるため、岡山で働く魅力、企業情報、インターンシップやマッチングイベントなどに関する情報発信の内容と方法を、より効果的なものとなるよう工夫する必要がある。

＜様式2＞

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	労働雇用政策課

重点戦略	Ⅲ 地域を支える産業の振興
戦略プログラム	働く人応援プログラム
施策名	【重点】県内企業の発展を担う人材の還流・定着の支援

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	県内大学新卒者の県内就職率	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	43.8	44.7	45.6	46.6
現況値	42.9%	実績値	40.1			
目標値	46.6%	達成率（%）	91.6			
備考		達成度	3			

指標名	本県出身の県外大学新卒者のUターン就職率	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	34.2	34.6	35.0	35.5
現況値	33.8%	実績値	27.4			
目標値	35.5%	達成率（%）	80.1			
備考		達成度	3			

3 関連する事業名

・おかやま就職応援センター事業
・東京23区からのIJUターン就職支援事業
・晴れの国おかやまIJUターン就職応援事業
・ふるさと岡山就職支援事業
・おかやまインターンシップ魅力発信強化事業
・おかやま就活サポート事業
・若者と企業リーダーとの交流事業
・未来へつなぐ！建設産業人材確保サポート事業

4 施策達成レベル

3.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

・おかやま就職応援センターにおいて、県内企業と求職者双方のニーズ等を踏まえてマッチングを行った。
・県内中小企業の求人を掲載するマッチングサイトを運営するとともに、移住支援金を支給する市町村を支援した。
・入社した社員の奨学金返還を支援する企業に対して、支援を行った。
・インターンシップ実施企業と学生のマッチングイベント、Webカメラによる職場見学ツアー等を開催した。
・土木・建築系学科の高校2年生を対象とした建設企業の経営者や若手従業員等との意見交換会（おかやま建設企業ライブ）等を実施した。
・大学生等の若者と経営者等の企業リーダーが就職や働き方等について議論し、相互理解を深める場を設けた。

6 今後の施策推進に向けての課題

・おかやま就職応援センターにおいて、引き続き丁寧にマッチングを行い、県内企業の人材確保を支援する。
・県内中小企業の求人を掲載するマッチングサイト「晴れの国で働こう！岡山県しごと情報サイト」の求人掲載増、掲載企業のフォローアップ等に取り組む必要がある。
・インターンシップや各種就職関連イベントを通じ、学生のIJUターン就職を促進するため、就職支援協定締結大学をはじめとする県外大学との連携を強化する必要がある。
・大学生に県内企業の魅力を伝えるため、岡山で働く魅力、企業情報、インターンシップやマッチングイベントなどに関する情報発信の内容と方法を、より効果的なものとなるよう工夫する必要がある。

＜様式2＞

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	労働雇用政策課

重点戦略	Ⅲ 地域を支える産業の振興
戦略プログラム	働く人応援プログラム
施策名	【重点】意欲や能力に応じて活躍できる働き方の推進

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	勤務間インターバル制度に取り組んでいる事業所の割合	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	31.4	32.6	33.8	35.0
現況値	30.2%	実績値	29.2			
目標値	35.0%	達成率（%）	93.0			
備考		達成度	3			

3 関連する事業名

・働き方改革推進事業

4 施策達成レベル

3.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

仕事と家庭が両立できる職場環境づくりをテーマにセミナーを開催するとともに、仕事と家庭の両立支援を紹介するガイドブックや働きやすい職場づくりに取り組む企業の優良事例集を作成した。

6 今後の施策推進に向けての課題

仕事と育児・介護の両立など、誰もがライフステージに応じて能力を十分発揮でき、多様で柔軟な働き方が実現できる働きやすい環境づくりをより一層推進するため、セミナー等で経営者等の意識醸成を図るとともに、職場環境の整備等、実践・定着に向けた支援を行っていく必要がある。

＜様式2＞

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	人権・男女共同参画課

重点戦略	Ⅲ 地域を支える産業の振興
戦略プログラム	働く人応援プログラム
施策名	【重点】男女の均等な雇用機会等の確保と女性の活躍推進

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	管理職における女性比率（民間企業）	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	18.7	19.2	19.7	20.2
現況値	17.7%	実績値	18.5			
目標値	20.2%	達成率（%）	98.9			
備考		達成度	3			

3 関連する事業名

・女性のキャリア形成応援事業
・女性管理職等との交流会

4 施策達成レベル

3.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

女性のキャリア形成に関する課題の解決とネットワーク構築を図るため、ロールモデルとなる女性管理職等との交流会や、女性がキャリアを築く上での課題解決に役立つ講座をオンデマンドで開催するなど多角的な支援に取り組んだ。これから社会に出る学生が仕事と家庭等について考え、自らのキャリアデザインを明確に描けるように、県内事業所で活躍する女性との交流会を実施した。企業等と連携し、経営層向けの意識啓発セミナーや男性の育児休業取得を促進する取組を実施し、男女ともに安心して子育てしながら働ける環境づくりに注力した。

6 今後の施策推進に向けての課題

男女がともに働きやすい環境をつくるためには、職場や家庭に根付いた固定的な性別役割分担意識の解消を促進する必要がある。特に、14日以上の男性の育児休業取得率は43.5%（目標50.4%）と依然として乖離があることなどから、無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に対する気付きを促進し、柔軟な働き方が定着するよう引き続き取り組んでいく必要がある。女性の社会参画をさらに促進するため、経営層への意識啓発に取り組むとともに、事業内容の工夫や広報の強化により、若年層も含めた参加者の拡大に取り組み、女性の活躍に向けた一層の気運の醸成を図る必要がある。

＜様式2＞

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	労働雇用政策課

重点戦略	Ⅲ 地域を支える産業の振興
戦略プログラム	働く人応援プログラム
施策名	【重点】外国人材の活躍支援

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	専門的知識・技術を有する外国人労働者数	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	3,361	3,511	3,661	3,800
現況値	3,211人	実績値	3,728			
目標値	3,800人	達成率（%）	110.9			
備考		達成度	4			

3 関連する事業名

・留学生等県内活躍支援事業
・外国人材等支援推進事業

4 施策達成レベル

4.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

・岡山県外国人材等支援推進条例に基づき、外国人材等への支援を総合的かつ計画的に推進するため岡山県外国人材等支援推進計画を策定した。
・留学生を対象に、就職活動の進め方等を学ぶ就職支援セミナーや、県内企業との交流会、OTEXを活用した企業研究会を開催した。
・企業を対象に、外国人材を受入れる際の基礎知識や外国人材が社内で活躍するためのポイントを学ぶセミナーを開催するとともに、外国人材の受入れ促進に向けた意識醸成を図るための事例発表会を開催した。

6 今後の施策推進に向けての課題

・外国人労働者数は年々増加しており、岡山県外国人材等支援推進計画に基づく各種施策を実行し、外国人材の適正で円滑な受入れを支援する必要がある。
・各種セミナー等に、より多くの留学生や企業が参加するよう工夫するとともに、企業向けには、令和9年度から運用される育成就労制度を見据えた内容とする必要がある。

＜様式2＞

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	労働雇用政策課

重点戦略	Ⅲ 地域を支える産業の振興
戦略プログラム	働く人応援プログラム
施策名	【重点】高年齢者の就業支援

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	70歳以上まで働ける企業割合	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	47.8	50.3	52.8	55.0
現況値	45.3%	実績値	51.0			
目標値	55.0%	達成率（%）	106.7			
備考		達成度	4			

3 関連する事業名

・高年齢者就職促進事業
・高年齢者生涯現役就業促進事業
・高年齢者活躍支援事業
・高年齢者障害現役サポート事業

4 施策達成レベル

4.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

企業向けのフォーラムやセミナーの開催、企業における高年齢者雇用確保措置の導入を支援する専門家派遣、高年齢者向けの就業相談窓口の設置や就職相談会の開催、シルバー人材センターへの支援などを行い、高年齢者の就業促進に取り組んだ。

6 今後の施策推進に向けての課題

働く意欲のある高年齢者が年齢にかかわりなく働き続けられる「生涯現役社会」を実現するためには、企業における職場環境づくりに向けた啓発や支援、高年齢者への就業支援などが重要であり、引き続き、労働局などの関係機関と連携しながら高年齢者の就業の促進に取り組んでいく必要がある。

＜様式2＞

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	労働雇用政策課

重点戦略	Ⅲ 地域を支える産業の振興
戦略プログラム	働く人応援プログラム
施策名	【推進】障害のある人の就労支援

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	民間企業における障害者の実雇用率	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	2.66	2.7	2.74	2.78
現況値	2.58%	実績値	2.45			
目標値	2.78%	達成率（%）	92.1			
備考		達成度	3			

3 関連する事業名

・障害者雇用対策事業
・障害者就業促進事業

4 施策達成レベル

3.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

障害者雇用の促進について、岡山労働局等と連携を図り、啓発セミナーの開催や就職準備講習会・就職面接会等の就労の支援を実施した。民間企業における障害者実雇用率は2.45%で前年より0.13ポイント低下した。また、法定雇用率を達成した企業は49.1%で1.7ポイント低下した。

6 今後の施策推進に向けての課題

法定雇用率を達成した企業の割合は49.1%で対前年比で1.7ポイント低下した。障害者法定雇用率については、2026（令和8）年7月に2.7%へと引き上げられることから、引き続き、岡山労働局等と連携を図り、障害のある人がその適性と能力に応じて働くことができるよう、各種就労支援に努める必要がある。